

みんなで・楽しく・気軽にちよっとずつのボランティア

ちよぼら

No.26

(2011.11)

ドリームまつり 特集号!



矢車草……まつり参加者も一緒に車いすレクダンスを楽しみました。

ちやお²……ぬくもりの館で開かれたちやお広場でイベントを盛り上げました。

まちのきの会……スタンプラリーのポイントで男女共同参画推進をPRしました。

ボランティアセンター……毎年好評のメダカ配布。今年は150組(750匹)のメダカが子ども達に配られました。

ボランティア通いは今年もピンク色 & 大盛況



昨年ボラ連設立10周年を記念してできた「ボランティア通り」。今年もピンク色のシンボル旗が通りを飾る中、ボランティア連絡協議会の5つのボランティア団体が出店しました。



めだかの楽校……こどもたちに大人気の「あげたこ」、なんと500個が12時半には完売する大盛況でした！



たんぼほの会……毎年大好評の焼き鳥屋さん。ドリームまつり定番の人気店です。炭火焼とくればみんな大好きですよ！



ナレーションサークル風……豆から挽く本格派コーヒー（手作りマフィン付き）とポップコーンのお店。香ばしいコーヒーの薫りに誘われる方が多かったようです。

ボラ連ブース……各ボランティア団体の活動をパネルで紹介!!ボラ連のチラシ配りをしてPRしました。



たけのこクラブ……今年初出店の「スーパーボールすくい」。水に浮かんだ色とりどりのボールを金魚すくいのようにすくうゲーム。200個準備していたボールは11時半には完売する人気ぶりでした。



大刀洗町ボランティア連絡協議会の会員になって

大刀洗町男女共同参画もちのきの会 会長 田中 玉喜

歴史と実績を積み重ねられた会への入会が叶い、感謝と共に責任の重さを感じております。男女共同参画を進める「もちのきの会」は、

- ◎男女の人権の尊重
- ◎一人ひとりが能力を発揮する機会の確保
- ◎あらゆる分野における対等な参画

を活動の基本として三年目を迎えました。

町民の意識を変えていただくための講演会・ドリームまつり・町民体育大会等での活動、それ等は「広報たちあらい」に毎月報告して参りました。

行動していく中で会員数も増加し、審議会等への女性登用率もアップし、町民の意識や慣習に少しずつですが、やわらかな変化が及んでいると感じております。

「もちのきの会」の活動が明るい住みよい町づくりの一助となると信じて活動して参ります。

町民の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



高食ミニデイ

お〜い元気会

ボランティア数9名

Q. 高食ミニデイのボランティアさんの特徴を教えてください。

A. 「みんな知った仲だから楽しく和気あいあいとやっています。」

「人口の少ない集落なので地域の役が何度も回ってくるけど、みんなで協力し合うのでまとまりが良いのが特徴です。」

「ミニデイは年2回なので楽しんでやっています。」



取材日：平成23年9月28日（水）

Q. お昼は手作りですか？もう準備ができていますね。

A. 「1ヶ月前にみんなで献立を決め、畑から食材を持ち寄って手作りしました。」

「高食はみんな長生き！85歳以上の方が対象なので、食べやすく・体に良いものを考えて調理しています。塩分のとりすぎに配慮して漬け物は出していません。」

Q. ボランティアをしてみて良かったことは？

A. 「人とのつながりやみんなに会えることです。昔はあった地域の集まりもなくなってきたので“寄って話す場”は大事です。」

「普段接することがない人に会えるし、喜んでもらうことがうれしいので楽しんでやっています。」

ミニデイのボランティアさんたち、ご協力ありがとうございました！

ちょぼら第13号より、ミニデイのボランティアさんのべ382名の方からお話をうかがいました。

「料理は食べやすく体にやさしいものを」などの心遣いがミニデイを支えていること、「喜んでもらうことや人との出会いがうれしい」など、ミニデイでの関わりがボランティアさん自身のためにもなっているということを感じました。

これからもよろしくお願ひします！



朗読の風を届けます ナレーションサークル風 活動報告



今年度は、当初より大刀洗町同和教育推進協議会の主催で、大刀洗空襲をテーマに朗読公演依頼があったのでその準備から始まりました。

4月に入ってから、一緒に朗読してくれる町内の小中学生を一般公募。全地域、全小中学校から元気な子どもたちが集まってくれて、まもなく練習が始まりました。子どもたちは、学校行事や塾、習い事などとても忙しく調整をしながらの練習でしたが、仲良く、楽しく、そして厳しく、回を重ねる毎にみんなの気持ちがひとつになってゆくのが分かりました。

各新聞社から取材を受け、全国版でお知らせして下さった新聞社もあったおかげで、公演当日（8月7日）は町内外からたくさんの方が足を運んで下さり、苦勞が報われる思いでした。みんなでひとつのことを成し遂げた達成感は、体験した人にしか分からないものです。子どもたちにとっても、この経験は貴重なものになったと思います。

そして、私たちは66年前にこの平和な大刀洗で実際に起きた悲惨な出来ごとを、これからも朗読を通して語ってゆきたいと思いました。

10月7日、生涯学習課の依頼を受け、わかば大学受講生のみなさんへの朗読会を開催しました。今回はちょっと大人向けの作品選びをして、サブテーマは「今も昔も、男と女は…」。人生の先輩であるみなさんにも、楽しんでいただけたひと時でした。11月には中学生と一緒に朗読公演が2回控えていて、現在練習に励んでいます。ちょっとハードな一年になりましたが、みなさんに喜んでいただける活動ができる喜びを感じています。



パソコン点訳講座を開催しました

10月6日・13日・20日（木）大刀洗町ボランティアセンター主催パソコン点訳講座が開催されました。講師に大刀洗町の点字サークル凸凹の会で点訳の指導をされている平田和則氏を迎え、点字の成り立ちや点訳のルールを学び、パソコンでの点訳を体験しました。また今回の講座は視覚障がい者との交流もあり「点字は初めて」と参加した受講者も点字の役割を実感していました。

点字に興味のある方はのぞいてみませんか。

凸凹の会定例会：毎月第2・4木曜日 午後8時～9時30分 めくもりの館

ボランティア活動に関する情報、ご意見、ご感想、お問い合わせは、

「大刀洗町ボランティアセンター」まで

TEL:0942-77-4877 FAX:0942-77-4877

編集スタッフ

スマイル



代表 川 端 好 江
福 村 宮 生
福 村 地代充
戸 塚 幹 栄